



37号 2017.06.10



初夏の風が心地よい季節となりました。メタセコイア並木の散歩道、木漏れ日のなかで深呼吸すると、自然と元気が湧いてきます。そんなKふぁーむでは共生事業チルコロの一環として今年度より新たな取り組みが始まりました。子どもの豊かなこころを育む「こころ食堂」です。今号では、「こころ食堂」の取り組みについてのご紹介と、ご参加頂いた子どもたちの様子を特集いたします。

こどもの ゆたかな こころを はぐくむ こころ 食堂

5/27(土)
オープン!!

「地域の子どもは地域で育てる」を合言葉に、地域が一体となって子どもたちの成長をあたたく見守る。農作業や動物飼養体験を通して得た食材を用い、地域住民と交流を図りながら調理や食事をする。その他、地域の特産品作りや歴史を学ぶ企画や、音楽やアート、自然と触れ合う企画、無料の学習支援などを提供し、子どもたちの居場所づくりや地域との交流の場を創設する。様々な体験や経験、出会いを通して子どもの豊かなこころを育むことを目的とする。

本宮市近郊にお住いの小～中学生対象。

毎週土曜日 9時～15時：参加無料



5/27(土) 開所式 たまごびらき

～ちいきをまなぶ～ 特産品づくり 「白沢とろろ芋」



本宮市白沢地区の特産品といたら「とろろ芋」が有名です。でも、どんな作り方をするのだろう？どんな花が咲くのかな？どんな成長の仕方をするの？植える時期や収穫時期はいつ？名前は知っているけど、ふれあう機会の少ない特産品づくりに挑戦し、そんな子どもたちの「？」を、農作業体験を通して一緒に学び、答えを見つけてます。子どもたちに地域に興味を持って、もっと好きになってもらえるよう、地域で生産普及の活動をする「白沢長芋生産組合」の皆様にお力添えをいただきました。子どもたちは土作り、パイプへの土入れ、定植、支柱立て、ネット張りなどの作業を一生懸命お手伝いしてくださいました。みんなで植えた長芋、元気よく育ってくれるといいな～。

色や大きさ、見た目が全部ちがうたまご。そのからをパカッと開いてみたら、みんな同じ黄身が出てきました。そうだ、ほくたちもいっしょだよ。顔も声も性格も考えていることもちがう。けれど、みんな同じ大切ないのちをもっている。僕たちはみんな大切ないのちを持つなまがつながろう、まるごと好きになろう。



BBQハウスで 調理活動



地域のおじいちゃんや、おはあちゃん、たくさんのボランティアの方々に見守っていただいたお陰で事故や怪我も起こらず楽しく調理活動を行うことが出来ました！ありがとうございました！

当日はKふぁーむ産の卵や豚肉、野菜、ご寄付を頂いた食材を使って、カレーやサヤエンドウのスクランブルエッグを作りました。サヤエンドウは調理前に子どもたちと一緒に収穫をしました！今後、野菜づくりのお手伝いを行い、採れた食材を使って、地域のみなさまと交流を図りながら一緒に調理や食事を行っていきます。

～「こころ食堂」へのご支援を頂きました～

- 白沢長芋生産組合様 長芋の種芋、農業指導。
- 根本石油株式会社様 プロバングス。
- 大木屋様 サツマイモの苗。会津春泥様 お米。
- 渡邊様 お米、キュウリの苗。
- 森様 味噌、紙細工。橋本様 野菜。
- 伊藤様 本、手作り本棚。

沢山のご支援を頂き、誠に感謝申し上げます。

Kふぁーむでは繋がりや幸せを感じるきっかけを発信しております。Kふぁーむを訪れて頂いた沢山の方々が笑顔になれる様々な取組を継続して行なって参ります。ボランティアの方々も募集しております。取り組みやご利用に関するお問合せ、また施設のご見学につきましては共生事業チルコロ事務局 080-2801-0412 までお問合せください。

Facebook ページ



Instagram :

kfarm.motomiya

かわいい動物たちの様子や豊かな自然、日々の取組をSNSで紹介しております。